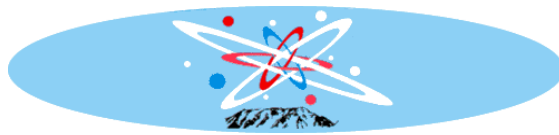


# 富山みらいロータリークラブ

WEEKLY REPORT



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



国際ロータリー第 2610 地区

2022. 2. 22 発行

No. 22

創 立 1997. 6. 4

承 認 1997. 6. 18

2021-2022 年度 R I テーマ “ SERVE TO CHANGE LIVES ”

～ 奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために ～

## 第 1133 回 例会の記録

2022年 2月 8日(火) 例 会 場 オークスカナルパークホテル富山2階東・中の間

司 会

三浦 S A A

開 会 点 鐘

林不二男会長

四つのテスト唱和

林不二男会長

ゲスト紹介

富山市長 藤井 裕久 氏 (富山 RC)

ビジター紹介

中尾 哲雄 特別代表 (富山西 RC)

皆出席表彰

青山会員 (9名)

誕生日祝

河内会員 (2月16日) 打出会員 (2月21日)

翠田会員夫人 (2月8日)

結婚記念日祝

島谷会員 (2月11日) 住澤会員 (2月16日) 林不二男会長 (2月18日)

出席報告

【総員数：79名】

※ ( ) 内はメーキャップ人数

当 日 ( 2月 8日 )	59 ( 0 ) / 79	出席率 74.68 %
前々回 ( 1月25日 )	57 ( 4 ) / 79	出席率 72.15 %

幹 事 報 告

牛島幹事より

- ・先週、3月19日(土)に行われます創立25周年記念事業の本木克英氏記念講演会と映画鑑賞会についてご案内いたしました。出欠の締切りは2月18日(金)です。参加状況をもとに、当日の役割分担を決め、タイムスケジュールとともに皆様へご案内したいと思っておりますので、早めのご返信をお願いいたします。なお、当日のチラシですが、SNSやウェブ上に情報の掲載はお控えください。
- ・次週はクラブ指定休日ですので、お間違えのないようお願いいたします。

委 員 会 報 告

藪内職業奉仕理事より

- ・2月6日(日)に行われた第1回クラブ職業奉仕委員長会議について

次年度組織図について

島谷会長エレクトより

ニコボックス

- ・皆出席表彰、ありがとうございます
- ・誕生日お祝いをいただいて
- ・誕生日のお祝、ありがとうございます
- ・妻の誕生日祝いをいただいて
- ・結婚記念日祝いをいただいて
- ・結婚記念日祝い、ありがとうございます
- ・遅刻おわび
- ・早退申し訳ありません
- ・早退お詫び

青山さん  
打出さん  
河内さん  
翠田さん  
島谷さん  
住澤さん  
山崎さん・吉田誠さん  
小林さん  
森本さん

卓 話 者 紹 介

林不二男会長より

卓 話

富山市長 藤井 裕久 氏 「 富山市の目指すスマートシティ 」

閉 会 点 鐘

林不二男会長



中尾特別代表よりご挨拶



皆出席表彰の青山会員

## 本日 第1134回例会プログラム

2022年 2月22日(火) 於：オークスカナルパークホテル富山2階東・中の間

福山 勝年 会員 による卓話  
「 過去から未来へ 」

## 3月の行事予定

- 3月 1日(火) 創立25周年のクラブアッセンブリー  
例会終了後、理事役員会
- 11日(金) 富山第二グループI. M. (オンライン開催) \*8日の例会変更
- 15日(火) 職場訪問例会(於：源 ますのすしミュージアム)
- 19日(土) 映画監督 本木 克英 氏 講演会および映画「おかえり、はやぶさ」鑑賞会  
映画監督 本木 克英 氏との交流会
- 22日(火) 休会
- 29日(火) 夜間通常例会(於：ホテルJALシティ富山)

## お知らせ

### ○例会変更

2月28日(月) 富山大手町RC 職場訪問例会【ANAクラウンプラザホテル富山】15:30~19:30

○ニコボックス累計金額 151件 588,000円

○米山記念奨学会寄付金 3件 400,000円(特別寄付金累計金額 23,171,681円)

○R財団寄付金 0件 0\$

○ロータリー適用相場のお知らせ 1ドル 115円

## 富山第二グループI. M. のご案内

日時：2022年3月11日(金) \*3月8日(火)の例会が例会日変更となります  
11時30分より入室可能(アカウントは後日ご案内いたします)  
12時30分 開会点鐘 14時 閉会点鐘

講演：講師 映画監督 本木 克英 氏 「富山と映画の不思議な関係」

\*出欠の締切りは3月1日(火)です

\*オンラインの環境が整っていない方につきましては、クラブで会場を準備しましたので、当日はお食事を済ませ、12時20分までにオークスカナルパークホテル富山4階の檜にお集まりください

## 創立25周年記念事業のご案内【3月19日(土)開催】

- 映画監督 本木 克英 氏 講演会および映画鑑賞会(於：タワー111 3階スカイホール)  
12:10~ 集合(クラブの黄色のジャンパーを着用ください)  
13:30~14:00 映画監督 本木克英氏講演会 「みらいの夢や希望を子どもたちに」  
14:10~16:10 映画鑑賞会
- 映画監督 本木 克英 氏との交流会(於：富山電気ビル5階中ホール) 18:00~20:00

◆ 富山市長 藤井 裕久 氏 による卓話 ◆



<h3>コンパクトなまちづくり</h3> <p>富山市を取り巻く課題</p> <table border="1"> <tr> <td>① 人口減少と超高齢社会</td> <td>⑤ CO2排出量の増大</td> </tr> <tr> <td>② 過度な自動車依存による公共交通の衰退</td> <td>⑥ 市町村合併による類似公共施設</td> </tr> <tr> <td>③ 中心市街地の魅力喪失</td> <td>⑦ 社会資本の適切な維持管理</td> </tr> <tr> <td>④ 割高な都市管理の行政コスト</td> <td>⑧ 平均寿命と健康寿命の乖離</td> </tr> </table>	① 人口減少と超高齢社会	⑤ CO2排出量の増大	② 過度な自動車依存による公共交通の衰退	⑥ 市町村合併による類似公共施設	③ 中心市街地の魅力喪失	⑦ 社会資本の適切な維持管理	④ 割高な都市管理の行政コスト	⑧ 平均寿命と健康寿命の乖離	<h3>富山市のまちづくりの基本方針</h3> <p>公共交通を軸とした拠点集約型のコンパクトなまちづくり</p> <p>&lt;概念図&gt;</p> <p>お団子と串の都市構造 串：一定水準以上のサービスレベルの公共交通 お団子：串で結ばれた徒歩圏</p> <p>&lt;実現するための3本柱&gt;</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>公共交通の活性化</li> <li>公共交通沿線地区への居住推進</li> <li>中心市街地の活性化</li> </ol>	<h3>コンパクトなまちづくりの効果</h3> <p>①人口の維持力</p> <p>【人口増減等の比較(令和2年1月1日～令和2年12月31日までの1年間)】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>人口(人)R3.1.1</th> <th>増減数(人)</th> <th>増減率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全国(日本)</td> <td>126,654,244</td> <td>▲483,789</td> <td>▲0.38</td> </tr> <tr> <td>富山県</td> <td>1,047,713</td> <td>▲8,286</td> <td>▲0.78</td> </tr> <tr> <td>富山市</td> <td>414,102</td> <td>▲1,663</td> <td>▲0.40</td> </tr> <tr> <td>富山市以外</td> <td>633,611</td> <td>▲6,623</td> <td>▲1.03</td> </tr> </tbody> </table> <p>【富山市の人口動態(令和2年1月1日～令和2年12月31日までの1年間)】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>出生(人)</th> <th>死亡(人)</th> <th>転入等(人)</th> <th>転出等(人)</th> <th>合計(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>2,835</td> <td>4,711</td> <td>10,947</td> <td>10,734</td> <td>▲1,663</td> </tr> </tbody> </table> <p>1,876人の自然減      213人の社会増(転入超過)</p>		人口(人)R3.1.1	増減数(人)	増減率(%)	全国(日本)	126,654,244	▲483,789	▲0.38	富山県	1,047,713	▲8,286	▲0.78	富山市	414,102	▲1,663	▲0.40	富山市以外	633,611	▲6,623	▲1.03		出生(人)	死亡(人)	転入等(人)	転出等(人)	合計(人)		2,835	4,711	10,947	10,734	▲1,663
① 人口減少と超高齢社会	⑤ CO2排出量の増大																																									
② 過度な自動車依存による公共交通の衰退	⑥ 市町村合併による類似公共施設																																									
③ 中心市街地の魅力喪失	⑦ 社会資本の適切な維持管理																																									
④ 割高な都市管理の行政コスト	⑧ 平均寿命と健康寿命の乖離																																									
	人口(人)R3.1.1	増減数(人)	増減率(%)																																							
全国(日本)	126,654,244	▲483,789	▲0.38																																							
富山県	1,047,713	▲8,286	▲0.78																																							
富山市	414,102	▲1,663	▲0.40																																							
富山市以外	633,611	▲6,623	▲1.03																																							
	出生(人)	死亡(人)	転入等(人)	転出等(人)	合計(人)																																					
	2,835	4,711	10,947	10,734	▲1,663																																					
<h3>コンパクトなまちづくりの効果</h3> <p>②居住誘導区域内人口の増加</p>	<h3>コンパクトなまちづくりの効果</h3> <p>③地価の上昇</p>	<h3>コンパクトシティ政策の深化</h3> <p>富山市の近代化に向けたまちづくりの3つのステージ</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>第1のステージ (1897～1938年頃) <ul style="list-style-type: none"> <li>神通川の治水対策</li> <li>富山駅開業(市街地の南北分断)</li> </ul> </li> <li>第2のステージ (1945～1955年頃) <ul style="list-style-type: none"> <li>戦災復興</li> <li>都市計画道路・大型公共施設の整備</li> </ul> </li> <li>第3のステージ (2004～2020年) <ul style="list-style-type: none"> <li>コンパクトシティ政策</li> <li>平成の大合併(7市町村)</li> <li>富山駅の南北接続      100年の夢の実現</li> </ul> </li> </ol> <p>まちづくりの第4のステージへ</p>																																								
<h3>コンパクトシティ政策の深化</h3> <p>富山市のまちづくりの第4ステージ</p> <table border="1"> <tr> <th>成果</th> <th>今後の課題</th> </tr> </table> <p>コンパクトシティ政策の“深化”</p>	成果	今後の課題	<h3>コンパクトシティ政策の深化</h3> <p>富山市版スマートシティの実現</p> <p>コンパクトシティ政策の“深化”に向けて</p> <p>これまでのコンパクトシティ政策の成果を最大限に活かしながら、新たな課題の解決に取り組む。</p> <p>暮らしの利便性を高め、市民一人一人の生活の質(QOL)のさらなる向上を図り、政策の果実を市民全体に広げたい。</p> <p>深化のための「手段」としての「デジタル技術」の活用</p> <p>富山市版スマートシティの実現</p>	<h3>富山市センサーネットワーク</h3> <p>アンテナ設置箇所</p> <p>100施設にアンテナ設置 居住人口の98.9%をカバー</p>																																						
成果	今後の課題																																									
<h3>(1)民間事業者向け実証実験公募事業</h3> <p>(市内複数地域)</p> <p>「従来の箱型監視システムにおける通知機能に関する検証」</p> <p>代表事業者:日本工務院</p>	<h3>(2)市民との協働事業</h3> <p>こどもを見守る地域連携事業(市内複数地域)</p> <p>2020実施期間:2020年9月7日～11月13日(3クール分割)</p> <p>参加児童数:1,940人(参加児童数のみ対象)各校同率平均52.21%</p> <p>実施対象校:市内小学校14校(2018:2校 2019:14校 ~2023:65校)</p>	<h3>(2)市民との協働事業</h3> <p>こどもを見守る地域連携事業(小学校の昼下校時の実態を捉える)</p> <p>市内小学校2校に18台のGPSセンサーを配布(2019年11月～2020年2月)</p>																																								



### 富山市ライフライン共通プラットフォーム事業

行政や電力会社等のライフライン事業者が保有しているインフラ情報や、市民からの施設情報などを基盤として、市民生活や行政の利便性を向上させることを目的とした共通プラットフォームの構築を進めています。

また、プラットフォーム上で集約されるデータを活用し、市民生活や行政の利便性を向上させることを目的とした共通プラットフォームの構築を進めています。

13 TOYAMA CITY

### Toyama Smart City Square

スマホ直示表示

◆トップページ  
情報カードを  
拡大して表示

◆地図で見る  
地図上のアイコンの  
建物名が自動表示

◆一覧で見る  
欲しい情報を一覧から  
簡単に選択可能

14 TOYAMA CITY

### (仮称)富山市スマートシティ推進ビジョン ビジョン策定の趣旨

本市のコンパクトシティ政策のさらなる深化に向けて、ICT等の新技術の活用等により、市民生活の質や利便性の向上を図る「富山市版スマートシティ」について、本市のこれまでの取組を踏まえながら目指すべきまちの将来像を描き、その実現のための指針として、「(仮称)富山市スマートシティ推進ビジョン」を取りまとめるもの。

※令和3年6月議会にて補正要求。ビジョンの射程は概ね10年を想定。

15 TOYAMA CITY

### (仮称)富山市スマートシティ推進ビジョン 実施スケジュール

(1) 富山市スマートシティ推進本部  
本市のスマートシティの推進に関する事項を所管する行内組織

(2) 市内ワーキンググループ  
推進本部及び推進委員会に提示する議案等について検討・検討する推進本部の下部組織

(3) 有識者会議  
スマートシティに関する専門知識や実務経験を有する者で構成する推進本部の助言機関

16 TOYAMA CITY

### (仮称)富山市スマートシティ推進ビジョン 策定スケジュール

令和3年度

- 推進本部、市内WG、有識者会議の設置・開催
- 富山市スマートシティ推進ビジョン(中間報告)作成

令和4年度

- 推進本部、有識者会議の開催
- 富山市スマートシティ推進ビジョンの策定
- 推進体制の決定

17 TOYAMA CITY

### (仮称)富山市スマートシティ推進ビジョン 有識者会議

▲第1回有識者会議(R3.11.26)の様子

18 TOYAMA CITY

### (仮称)富山市スマートシティ推進ビジョン 有識者会議委員

早稲川大で理工学部長 兼務	森本 暁彦 (編者)
NECソリューションイノベーション株式会社 北陸支社シニアプロフェッショナル 副社長兼開発部長 兼務	山本 英男
富山大学地域社会科学研究センター 教授	小島 晋也
株式会社豊田 技術開発部長	下村 雅也
一般社団法人ITアワード 代表理事 デジタル庁 デジタル社会推進ワーキンググループ データスペシャリスト	下山 彰代子
株式会社マズロー 代表取締役	千原 延彦
トヨタワールドワイドシティ代表 株式会社EvoLINK 代表	高橋 敏也
株式会社アイベック 代表取締役	栗山 純之
富山県建設局 デジタル推進室 情報デジタル化推進部長補佐	西田 秀一
株式会社インテック 取締役システム事業部長 兼 兼務部長のIT推進ディレクター	安部 剛

19 TOYAMA CITY

### 富山市版スマートシティ

富山市が目指すスマートシティの方向性

富山市版スマートシティの3つの方向性

- (1) コンパクト＆スマート  
コンパクトシティ政策を深化し、地域特色に応じた市民生活の充実を目指す
- (2) 市民(利用者)中心主義  
サービスを創出する行政や企業はあく、サービスを利用する市民生活の向上で取り組む
- (3) ビジョン・課題フォーカス  
ビジョン実現のための都市や地域の課題を解決するべく、新技術やデータを利活用する

参考「スマートシティ(ガバナンス)ガバナンスの3つの基本原則 (2021年4月) (編者等)

- ・市民(利用者)中心主義
- ・ビジョン・課題フォーカス
- ・分野間・都市間連携の重視

20 TOYAMA CITY

ご清聴ありがとうございました

21 TOYAMA CITY

## 2022-23 年度 国際ロータリー 会長テーマとロゴ

### 会長テーマ 「IMAGINE ROTARY ～イマジン ロータリー～」

ジェニファー・ジョーンズ国際ロータリー会長エレクトは、1月20日、次年度の地区ガバナーに向けた講演をオンラインでライブ配信し、2022-23年度の会長テーマ「イマジン ロータリー」を発表しました。

ジョーンズ氏は講演の中で、世界にもたらせる変化を想像して大きな夢を描き、その実現のためにロータリーの力とつながりを生かすよう呼びかけました。

「想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています」



例会日：火曜日  
12時30分  
例会場：オクスカルパークホテル富山

事務局：〒930-0858 富山県富山市牛島町11-1 オクスカルパークホテル富山5F  
TEL・FAX (076) 441-2824 事務局携帯電話 090-5683-3660  
E-mail: [info@toyama-mirai.net](mailto:info@toyama-mirai.net)  
URL: <http://www.toyama-mirai.net>